

自由記入欄（ご自由にお使いください）

佐賀県には全国に誇れるさまざまなリソースがあるが、外に向けて十分にアピールできていないものが多いのではないのでしょうか。ある程度知名度が獲得できているものも、それは単独でアピールされており、それに興味を持った人がさらに別の佐賀県のリソースへの興味につながるような工夫ができないかと考えてこの作品を設計しました。

きっかけを作る「ある程度知名度のある」佐賀県のリソースとして、「恵比須（えびす）様」を取り上げました。

ゲーム形式となっており、画面上のボタンに触れると、画面左上に1枚と下半分に6枚の計7枚の恵比須様の写真が表示されます。左上の恵比須様は、自己紹介をしたあとに、自分と同じ恵比須様を下の6枚の中から捜してくださいとおっしゃいます。

同じ恵比須様を見つけたら、その写真を指でタッチします。正解すると、その恵比須様が佐賀の名産品、観光地、伝統などについて1つ紹介していただきます。紹介される1項目につき、10枚の写真があります。それをみて、もっと佐賀について知りたいと思ってもらえればいいなと思います。

ゲームが1回終わる毎に、登場した恵比須様の所在地周辺の地図が表示されます。ぜひ、地図を見ながら本物の恵比須様にも会いに行ってもらえれば、ついでに佐賀の街中の「！」を発見してもらえるのではないのでしょうか。

「やってみるまで何が紹介されるかわからない。」というのは、開けてみるまでわからない「玉手箱」のような感じがします。今回使った iPad は、使う人ごとに異なるさまざまな「夢」が入っている玉手箱のようなものですが、「箱」ではなく「板」なので、アプリの名前も「さが玉手板（たまたばん）」としました。

佐賀に興味を持った人だけでなく、転勤などで仕方なく佐賀に来ることになって人にも、このアプリを自由にダウンロードしてもらって、佐賀の良さを感じてもらいたいと思います。

恵比須様はどちらかというと年配の方が興味を持たれるリソースです。日本一たくさんの恵比須様が居られる佐賀県ですが、それを全部覚えておくのは難しいでしょう。恵比須データベースが整備されれば、いつでもその情報にアクセスできます。しかし、いくら情報がたっぷり詰まっても、おじいちゃんおばあちゃんはパソコンは苦手です。でもタブレット端末なら、指で触るだけでパソコンと同じ、あるいはそれ以上の情報へアクセスできます。おじいちゃんやおばあちゃんがかわいいお孫さんと一緒にこのアプリでゲームを楽しみながら佐賀の街中を散策する光景は、新しいオリエンテーリングとも呼べるような使い方もできるでしょう。

今回は実装していませんが、関係各所と連携し、クーポンなどを表示できるようにすれば、佐賀市内をこのアプリを使って、恵比須様捜しをしながら、各所で佐賀の美味しいお菓子や酒を楽しむことができ、観光客の満足度が高まると同時に、県産品の販売促進にもつながると思われます。